

平成28年11月16日

自由民主党

幹事長 二階俊博様

自由民主党鳥取県支部連合会
会長 石破 茂
幹事長 安田 優子
総務会長 浜崎 晋一
政調会長 藤 縄 喜和

川上義博氏の自由民主党入党拒否に関する申し入れ

報道によれば、元自由民主党所属衆議院議員 川上義博氏は、貴殿の政策集団「志帥会」に常任参与として入会するとともに、去る10月14日には、貴殿の出席のもと政治資金パーティを開催したとのことである。

氏は、平成15年第43回衆議院選挙では相沢英之衆議院議員、平成17年第44回衆議院選挙では赤澤亮正衆議院議員、平成19年第21回参議院選挙では常田享詳参議院議員、そして直近では、平成25年参議院選挙において、民主党公認候補として立候補し(相沢氏、常田氏は落選)、合計4回にわたって自由民主党公認候補と選挙戦を戦い、自由民主党への敵対行為を繰り返したことは、全ての鳥取県内自由民主党黨員並びにその支持者が承知しているところである。

それに加えて、民主党野田政権においては、内閣総理大臣補佐官に就任し、民主党政権で中枢の地位を占めるなど、敵対行為は枚挙に暇がない。

このような中であって、氏が自由民主党に復党することについては、鳥取県内の自由民主党黨員のみならず、有権者の政治不信を更に強めるものとして、深く憂慮の念を抱くものである。

もし、自由民主党入党を許すことがあれば、本県における自由民主党への信頼は失墜し、今後施行される各級選挙において悪影響を及ぼすことは明白である。

よって、氏の自由民主党入党を許すことがないよう、また自由民主党公認候補とすることがないよう、再度強く申し入れる。